



# 地域と共に



第47号 2022年 秋冬号

当センターは、地域の皆様が安心して生活できるよう支援する総合相談窓口です。介護、医療、福祉など様々な面から総合的に支える地域の中核機関として広島市が社会福祉法人等に委託をして設置しています。専門職が連携をとって支援します。秘密は守ります。お電話でも結構です。相談は無料ですのでお気軽にご利用ください。

## 認知症について正しく学び、予防しよう！

認知症は高齢者の約4人に1人が認知症とその予備群になるといわれており誰もがなる可能性のある病気です。

地域包括支援センターでは認知症の正しい知識や声掛け、接し方を学ぶ講座を地域団体や企業、学校にて開催しています。

9月21日 石内小学校にて  
保護者の方も参加されました。



9月1日 アルツハイマーデー記念講演会  
石内公民館にて、インターネットを利用し開催しました。



9月30日 藤の木公民館にて  
認知症地域支援推進員による講演を行いました。



10月3日、4日 (株) 明乳松浦にて  
配達員様に向けて開催しました。



7月21日 八幡東公民館にて  
地域包括職員が講演を行いました。



認知症についての講座をご希望される地域団体や企業、学校の方は  
地域包括支援センターへご連絡ください。

## インフルエンザのこと知ってますか！？

この2年間インフルエンザの大流行は起きていません。日本はその年のインフルエンザの状況を予測する際に、必ず参考にするのが南半球に位置して日本とは季節が真逆のオーストラリアの状況です。今年、5月にA型インフルエンザが流行したそうです。日本でも秋冬のインフルエンザ流行に警戒しています。



オーストラリアで大流行

手洗い！うがい！消毒！



10月から予防接種が始まりました。今現在、インフルエンザと新型コロナのワクチンを同時接種しても安全性に問題なく、ワクチンの効果も期待できるとしています。ワクチン接種後、免疫ができるまで2週間かかるので、まだインフルエンザが流行していない早い時期に接種することが大切になります。これからもご自身の感染予防と健康管理に気を付けてください。

## 強引な買い取りにご注意！！

電話でアポを取った業者から貴金属等の買取を勧誘され、冷静に判断できないまま、強引に指輪やネックレス、ワインなどを買い取られてしまったという「押し買い」によるトラブルが今年度、広島市内でも発生しています。最近は終活を行う方が増えており、ちょうどいい機会だからと相場よりもかなり低い額で買い取られてしまいます。その後、おかしいと気が付き返品を要求しようにも業者に連絡がつかないことで、被害に遭っていたことが発覚したことがありました。

対処のポイントとしては、

- ・毅然と断り、一人では対応しない。
- ・相手をよく確認する。
- ・買取条件などの書面をもらう。
- ・警察や消費生活センターに相談する。

最新の情報や手口を知り、被害を未然に防ぎましょう。



## みまもり協力店募集

地域包括では地域の皆さまと一緒に見守りネットワークを推進しています。

この度、地域包括では名刺サイズのショップカードを作成しました。

地域の見守り活動にご協力頂けるみまもり協力店舗にカードを設置させて頂いております。

ご協力頂ける方は地域包括へご連絡のほどよろしく申し上げます。

## 広島市三和地域包括支援センター

高齢者の総合相談窓口です。

介護のことなどお気軽にご相談ください。

082-926-0025



詳細は、こちらのホームページをご覧ください。

三和地域包括

検索

E-mail: [chiikihoukatu@jikouen.jp](mailto:chiikihoukatu@jikouen.jp)



▲ 包括カード

## 住民運営の通いの場



「住民運営の通いの場」とは住民が主体となり、高齢者が容易に通える範囲内で定期的に体操などを行う場のことです。おもりを使った筋肉に負担をかける体操＝「いきいき百歳体操」を行っています。三和中学校区では21か所の通いの場があります。この通いの場に通うようになって、「階段の上り下りが楽になった」「気持ちが明るくなった」などの意見があります。

## 広島市三和地域包括支援センター

電話: 926-0025 住所: 五日市町石内 6405-1(石内慈光園内)

センター長・主任介護支援専門員: 黒木 / 社会福祉士: 杉原・辻  
保健師: 福田 / 看護師: 眞田・久保田 / 介護支援専門員: 中津井

